

12/2 宇宙教育指導者セミナー（明石会場）

公益財団法人日本宇宙少年団と JAXA 宇宙教育センターでは、18歳以上の方で、これから宇宙教育活動を行いたい方、宇宙教育における基礎知識を学びたい方を対象に宇宙教育指導者セミナーを開催しています。

明石会場の特徴として、「バックグラウンドが異なる多様な指導者に最適な指導計画とは」「教育的な意義は広く認識されている衛星データを身近にする工夫とは」「GPS 携帯端末の活用」について紹介・実習を行います。

いつでも、どこでも、だれでも展開できる宇宙教育活動の在り方を大いに語り合しましょう。

<主催>

JAXA 宇宙教育センター、公益財団法人日本宇宙少年団

<開催日時>

2018年12月2日（日） 9:50～16:30（9:30 受付開始）

申込み締切り：2018年11月22日（木）＊定員になり次第締切ります

<開催場所>

明石商工会議所 5階 大会議室

<対象>

高校生を除く18歳以上の方で、宇宙教育に関心がある、またはすでに宇宙教育教材等を活用して青少年育成活動を実践している方。

<募集人数>

40名

<予定プログラム>

時間	プログラム / 内容詳細
9:30～	受付
9:50～	開講式
10:00～11:00	講座1：「宇宙教育について」 ーテキストを紹介しながらー 宇宙教育の理念や望ましい指導者像等ついて、各地の社会教育団体での実践例を紹介しながら、宇宙教育の特質や大切にしていることを紹介します。
11:10～14:10	講座2：講義と実習 「社会教育における望ましい指導計画について」 ー衛星データの活用を例にー 社会教育における衛星データ活用を例に、「導入教材の工夫」「衛星データ分析ソフト EISEI の研修」「指導計画への衛星データ活用の位置づけの検討」等を展開します。 無償で使用できる「だいち」や「ランドサット」や、「ひまわり8データ」等を題材にします。 防災教育における標高データを題材にします 火星や月の標高データを題材にします。実践事例を紹介します。 1台のパソコンデータを投影したり、印刷配布して展開する事例も紹介します。
(12:15～13:00)	昼食・休憩予定 ※途中で休憩をはさみながら進めます。
14:20～15:30	講座3：講義と実習 「GPS 端末を活用した活動について」 「GPS 端末」をキーワードにして、宇宙教育活動の具体的な展開を紹介します。GPS 端末を用いて屋外での実習や活動計画作成等のグループワークを展開します。
15:40～16:20	講座4：紹介 「だいち2号に写ろうの紹介と実践例の紹介他」 バーベキュー金網やアルミ蒸着シートを使用して「だいち2号」に映り込む実践例を紹介したり、宇宙へつなぐ活動教材集や宇宙教育センター貸出教材の積極的な活用等について説明します。
16:20～16:30	閉講式

1. 講座2ではパソコンの実習を行います。ノートパソコンをご用意ください。

充電済みのノートパソコン（Windows7、8、10のいずれか）

※参加者全員の電源を確保できません、必ず充電してお持ちください

また、Windows Update（更新プログラムの利用）を長期間されていない場合、衛星データ分析ソフトの起動に必要なプログラムが入っていないことがありますので、使用されるパソコンの更新プログラムのインストールをしておいていただけますようお願いいたします。

・分析ソフト、関係マニュアル、実習データ等は当日 USB メモリー経由で配布します。

（約14GBあります）

※ 演習用ノートパソコンはご用意できません。お持ちになれない方は持参されたお知り合いの方などと一緒に受講いただくことは可能です。

・モバイル Wi-Fi ルーター等を持参でき、インターネット接続可能な方は、プログラム4でご使用手順が確認できます。

・地図帳などの地図を持参可能な方は、ご持参いただくと衛星データの理解に活用いただけます。

2. 講座3では会場周辺の屋外での実習を予定しています。